

＜実習指導者と教員のためのワークショップ2018＞

実習指導体制を共に考えよう

～私たちは学生へ何を伝えますか？～



【話題提供者】

医療現場：洗成子氏（愛誠病院）

地域現場：関原育氏

（NPO法人ほっとすぺーす）

養成校：吉野比呂子氏（上智大学）

ワークショップのねらい

東京における実習指導（精神保健福祉士養成）がより良いものになるよう、実習指導者と教員が話し合う場を設けることは、東京における職能団体の役割の一つと考えています。

2017年度より始まったこのワークショップは、実習指導者と教員がそれぞれの立場から実習指導や指導体制についての悩みや課題を出し合い、共有することを目的に開催しています。

第2回目となる今年は、話題提供をふまえ、実習を通じて学生に「何を感じてもらい、何を伝えていくべきなのか？」をテーマに参加者同士で意見交換をしていきます。ネットワークを広げながら実習指導の質をお互いに高めていきましょう！

日時 2018年 9月29日（土） 13:45～16:45（開場13:30）

会場 林野会館 502会議室（東京都文京区大塚3-28-7）

（最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅より徒歩10分）

対象 ①東京都内にて実習指導に携わっている精神保健福祉士
（予定の者も可）

②東京都内にある養成校にて養成教育に携わる教員

参加費 1000円（会員・非会員ともに）

申込み メールでのお申込みをお願いします（裏面参照）。



申込み方法

◆申込締切は、9月15日(土)とさせていただきます。

◆メールでのお申込みをお願いします。下記①～⑥の項目を全てメールでお知らせ下さい。

①名前(ふりがな)

②所属機関名

③実習指導または養成教育における経験年数

④携帯電話番号(緊急時使用)

⑤メールアドレス(普通連絡用)

⑥会員番号(4桁番号です:東京精神保健福祉士協会会員のみ)

◆申込みメールアドレス:tpswkenshu@gmail.com

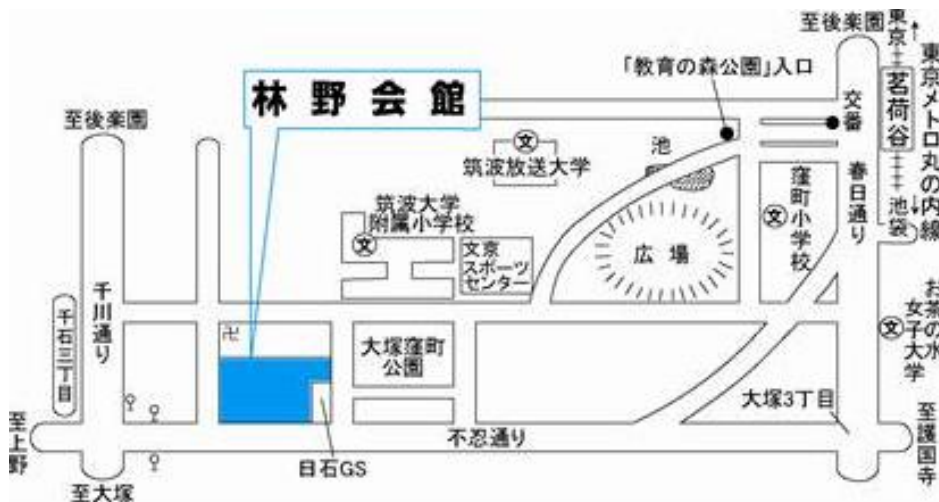
◆メール件名は【0926:ワークショップ申込み】とし、個人毎にお申し込み下さい。

※東京精神保健福祉士協会の取り組みの成果として、本ワークショップの内容や当日のアンケート結果を東京協会の機関紙や日本精神保健福祉士協会学術集会にて報告させていただく予定です。

【林野会館までのアクセス】

※最新のアクセス情報は林野会館ホームページにてご確認ください。

<http://rinyakaikan.or.jp/access/>



主催 (一社) 東京精神保健福祉士協会スーパービジョン運営委員会